



Music Masters Course Japan
YOKOHAMA-TOKYO June 30-July 17 2017

メッセージ

Message

皆さまから頂戴しました温かいご支援をもちまして、今年の MMCJ2017 は大きな成果をあげ、無事に終了することが出来ました。期間中は世界各国から集まった優秀な学生と講師陣が、横浜みなとみらいホールの施設内で、連日、熱心な活動を繰り広げました。今年の参加学生の水準は例年にもまして非常に高く、大変充実した内容の講習会となりました。

オーケストラコンサートのプログラムでは、モーツアルト、ショスタコーヴィチ、チャイコフスキーの作品とともに初めての試みとして日本の若手作曲家、萩森英明さんに新作を委嘱、初演しました。新作初演の企画は、参加学生及び講師陣にも貴重な経験ができたと好評でした。期間中に開催した講師コンサート、学生による室内楽の修了コンサート、東京と横浜でのオーケストラコンサートは、いずれも例年以上の多くのお客様にご来場いただき、大変熱気に溢れたコンサートとなりました。

また、昨年に引き続き今年もスケジュールの合間を縫って、鎌倉の円覚寺を訪問し庵でお茶を立て住職の講話を聞くなどの時間をもったほか、昼休みミニコンサートとして弁護士で音楽にも造詣が深い松尾翼先生によるレクチャーとともに、山田耕作作曲の「からたちの花」や沖縄民謡「ていんさぐの花」を参加者全員で合唱するなど、日本の文化と音楽の歴史に思いを馳せることが出来ました。

横浜という魅力溢れる町に約3週間滞在し、音楽を通して国際交流を行う MMCJ は、全ての参加者にとって生涯忘れることのできない貴重な経験となり、今後参加者各々の輝かしい活動に生かされていくことでしょう。近い将来、世界の音楽界を担って行くであろう若い才能と、既に世界の第一線で活躍中の音楽家が、日本の横浜で世界最高水準の音楽体験を実現している MMCJ は、正に日本や横浜の存在を世界に印象づける、最も具体的かつ効果的な事業であることをあらためて実感した3週間でもありました。

頂戴しました温かいご支援に心より厚く御礼申し上げますとともに、今後とも引き続き MMCJ にご支援賜りますようお願い申し上げます。



大友直人

MMCJについて

about MMCJ

日本と世界を知る
グローバルな人材育成



海を越えた
相互理解 文化交流



創造都市・横浜で開催する
国際教育音楽祭

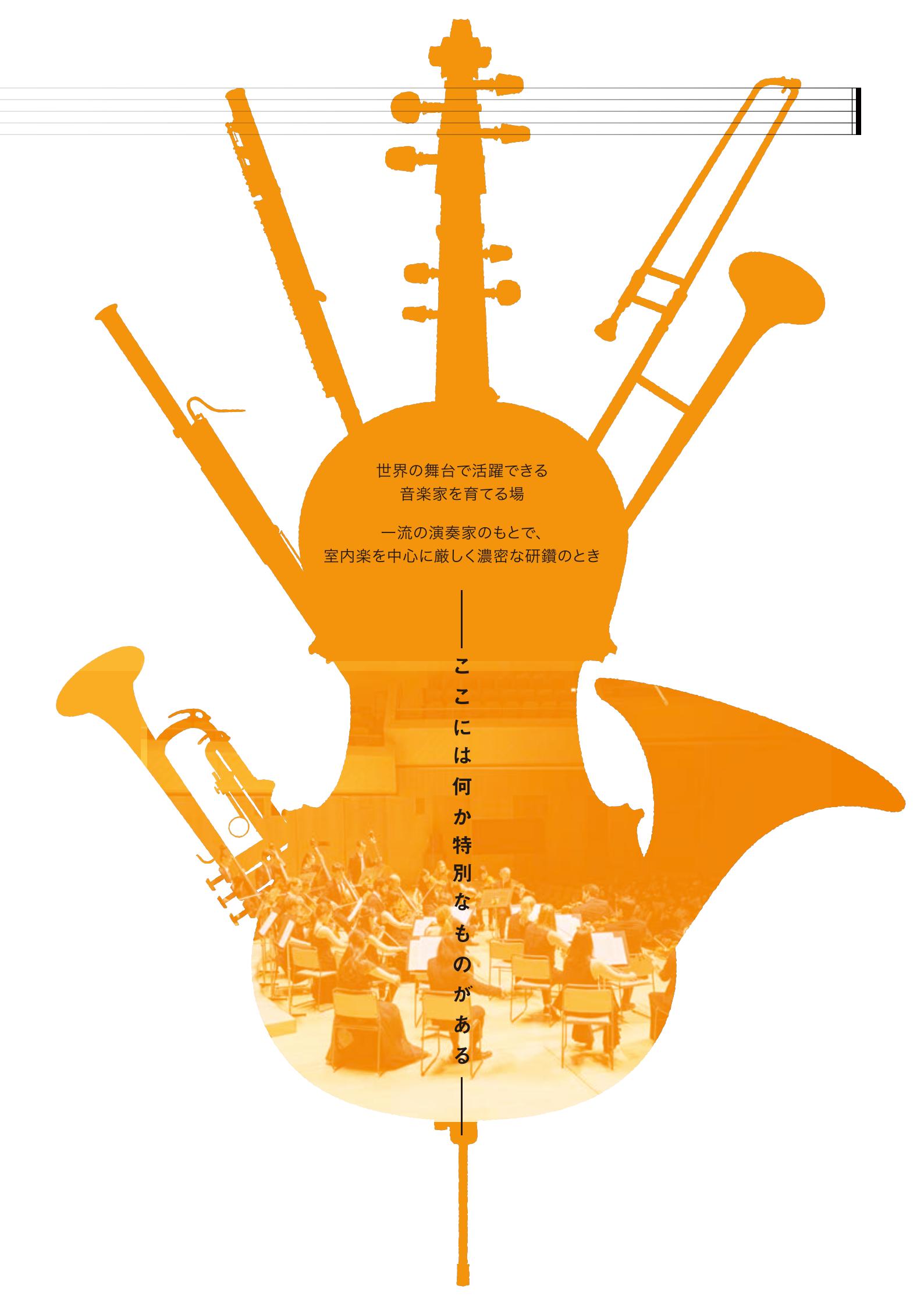


行政・民間の
両輪によるサポート



国籍や地域を超えた
等しい受講の機会





世界の舞台で活躍できる
音楽家を育てる場

一流の演奏家のもとで、
室内楽を中心に厳しく濃密な研鑽のとき

ここには何か特別なものがある

開催概要

Information

名称：ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ 2017

会場：横浜みなとみらいホール、紀尾井ホール、

戸塚区民文化センターさくらプラザ ホール

日程：2017年6月30日～7月17日

■マスターズ・コース

室内楽…6月30日～7月12日

オーケストラ…7月14日～17日

■演奏会

7月6日(木)
12:00 開演 受講生によるロビー・コンサート
横浜みなとみらいホール 1Fエントランス

7月8日(土)
14:00 開演 ガラ・コンサート(講師室内楽コンサート)
戸塚区民文化センターさくらプラザ ホール

7月10日(月)
14:00 開演 受講生によるラウンジ・コンサート
アニヴェルセル みなとみらい横浜

7月12日(水)
18:00 開演 受講生による室内楽コンサート
横浜みなとみらいホール 小ホール

7月16日(日)
14:00 開演 オーケストラ・コンサート
紀尾井ホール

7月17日(月・祝)
14:00 開演 オーケストラ・コンサート
横浜みなとみらいホール 大ホール

法人協賛：株式会社 AOKI ホールディングス

特定非営利活動法人イエロー・エンジェル

株式会社エリナ

公益財団法人才リックス宮内財団

キッコーマン株式会社

株式会社クロスポイント・アドバイザーズ

特定非営利活動法人世界芸術文化振興協会

中外製薬株式会社

日本農産工業株式会社

ニューバーガー・バーマン株式会社

パナソニック株式会社

富士ゼロックス株式会社

松尾綜合法律事務所

三井物産株式会社

三井不動産株式会社

株式会社有帆

株式会社横浜銀行

横浜トヨペット株式会社

個人協賛：赤羽紀武、秋元勇巳、奥本真一郎

角山一俊、片山國正、金子明彦、河合弘之

倉橋真起子、兒玉圭司、近衛忠輝

佐久間昇二、高野 孟、筑紫勝磨

遠山精一、中内 靖、長岡宣好

中村正弘、中原悦夫、成宮俊雄

野澤顯治、平尾卓也、松尾 翼

山田恵美子、Y. K.、匿名希望2名

■横浜市民無料招待(来場者532名)

7月8日ガラ・コンサート、7月12日室内楽コンサート

7月17日オーケストラ・コンサート

主催：一般社団法人ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン

共催：横浜市

横浜みなとみらいホール(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

横浜市戸塚区民文化センター(7月8日)

助成：横浜市

神奈川県

公益社団法人企業メセナ協議会

日本万国博覧会記念基金

協力：税理士法人アルタス

マエストローラ音楽院

松尾 翼

協同組合 元町 SS 会

制作パートナー：認定NPO法人あっちこっち

アーティスティック：

コーディネーター：村田千佳

ライブラリアン：荒井風香

制作：勝村麻由子、豊岡広美

中村理枝子、平出花子

写真：三浦興一、平館 平

映像：木下 淳

チラシ／ポスター／

プログラム／報告書 製作：加賀田恭子

【一般社団法人ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン】 〒107-0062 東京都港区南青山2-4-15 天翔南青山ビル S306 <http://mmcj.org>

代表理事：大友直人 理事：奥本真一郎、野宮 博 監事：美澤臣一 事務局長：篠原敏修



Faculties



創設音楽監督
大友 直人

群馬交響楽団音楽監督
京都市交響楽団桂冠指揮者
東京交響楽団名誉客演指揮者
琉球交響楽団ミュージックアドバイザー



創設音楽監督
アラン・ギルバート

北ドイツ放送エルプフィルハーモニー管弦楽団
首席客演指揮者
ロイヤル・ストックホルム・
フィルハーモニー管弦楽団桂冠指揮者



芸術監督
マイケル・
ギルバート

エロイカ・アンサンブル
音楽監督



音楽監督／ヴァイオリン
ジェニファー・
ギルバート

フランス国立
リヨン管弦楽団
コンサートミストレス



ヴァイオリン
ハーヴィー・
デ・スーザ

アカデミー室内管弦楽団
リーダー



ヴァイオリン
建部 洋子



ヴィオラ
鈴木 学
東京都交響楽団
ソロ首席奏者



ヴィオラ
マーク・デスマント
フランス放送フィルハーモニー
管弦楽団第1首席奏者



チェロ
エリック・キム
インディアナ大学
ジェイコブス音楽院
チェロ教授



チェロ
ニコラ・アルトマン
フランス国立
リヨン管弦楽団
ソロチェリスト



クラリネット
ヴィセンテ・
アルベローラ
マーラー室内管弦楽団首席
レ・ディソナンス首席
オルケスタ・ヴィーゴ430
管弦楽団音楽監督



MMCJ Talk

ニューバーガー・バーマン株式会社
代表取締役社長

MMCJ 創設音楽監督

大平 亮×大友 直人 “グローバルな視点を！”



MMCJ の大切なスポンサーのひとつ、ニューバーガー・バーマン株式会社（以下 NB 社）の大平亮社長に、MMCJ 大友直人代表理事がお話を伺いました。NB 社は1939年米国で創業された独立系資産運用会社で、日本法人は2008年に設立。社会貢献活動も積極的に行っておられます。

大友：MMCJ をご支援頂きありがとうございます。お陰様で今年17回目を終了することができました。MMCJ の活動をご共感を頂いているとのことです、MMCJ に対する思いやお考えをお聞かせ頂けますか？

大平：弊社はグローバルな会社なので、（私自信、自分の子供に対してもそうなのですが）グローバルな視点を持つことがとても大切だと思っております。インターナショナル・スクール・オブ・アジア軽井沢(ISAK)など、グローバルな活動をしている組織の支援をしたいとかねてから思っていたところ、大友さんから MMCJ のお話をいただき、ぜひとも応援したいと思いました。

若い音楽家にとって、海外の演奏家たちと交流できる大変貴重な機会ですよね。音楽もスポーツもビジネスもそうですが、同質の人たちが集まってやっていてもなかなか花が開かない人もいますし、強いプレイや演奏、ビジネスしていくのは難しい。強い組織をつくるには、それぞれの人の強みを組み合わせてチーム構成する必要があると考えています。長年、同質的な日本の中だけにいては、年齢を重ねたときに海外の人たちとチームでやるという発想が難しくなります。私はテニスも好きですが、錦織圭選手もナショナル・テニス・センターができる、盛田ファンドが支援して、そういうきっかけがあって世界へ羽ばたいています。MMCJ でも、若手の演奏家が海外の人と共に演し、気づきや苦労を経て、それらの経験がかけがえのない財産になることは間違ひありません。各方面でそういう取り組みを増やすことはとても重要だと考えています。我々ができる支援 자체は些細なことですが、まずは始めることが大事だと思っています。

大友：ありがとうございます。お話を伺っていて共感するところが多いです。私自身若い頃からいま仰っていたようなことを考え、立ち上げたのがこの MMCJ です。クラシックは『西洋音楽』と呼ばれ、そのルーツはヨーロッパですが、現代においては地球上の共通文化として享受されています。音楽と社会のつながりを考えたとき、グローバルな広い視野で音楽を見ることがもっと必要になってくるように思うのです。

音楽に限ったことではありませんが、同質は心地いいですし楽ですよね。そういった中で研ぎ澄ましていく価値というのも確かにあります。一方、異質の中では自分たちと違うものとぶつかり、受け入れ、化学反応が起き、想像していなかったような別のエネルギーが生まれ、発展につながるということが起きます。決して楽ではないストレスもありますが、異質なものを恐れることなく

取り入れていくことで到達できる新しい世界が必ずあると思っています。このことが、おそらく大平さんが若い頃から目指されているお考えと共通するのではないかでしょうか。

大平：頭でダイバーシティーを理解していても、実際に経験してみないとわからないことがあります。國の違う人同士が3週間一緒に過ごし、音楽を通してぶつかったりわかりあったりすることを若い頃に経験できるというのは、素晴らしいことです。また継続することが重要ですね。こうした機会を求めている若手音楽家たちにもっともっとチャンスを与えられるよう、大きく発展すればいいなと思います。スポーツや学業の奨学金もそうですが、厳しいスクリーニングとノルマはあるけれど、それを乗り越えてどんどん若手が育っていってほしいですね。これからも世界に羽ばたく音楽家たちのサポートができればと思います。

大友：大平さんはご家族で MMCJ の演奏会を聴きに来てくださいました。演奏はいかがでしたか？

大平：演奏のレベルがすごく高かったです。プロの演奏するコンサートと同じくらい感動しましたし、一緒に行った娘は、クラシック音楽が遠いものではなく身近なものを感じることができたようです。若い人たちが頑張っている姿を間近で見ることができたのもよかったです。ふつうにコンサートに行くのとは違った形で音楽に対するアプローチができました。

大友氏：ロンドンのプロムスにも行かれたのですね？



大平：はい。クラシック音楽の敷居の低さ、裾野の広さ、人々の音楽に対するリテラシーの高さが印象的でした。日本では、身近にクラシック音楽があることに気づかない人も多いのかもしれませんね。プロムスでは、6ポンドくらいで2ヶ月間毎晩、一流のコンサートがほぼ満席なのです。それをみて、クラシックが身近な存在であることを感じましたし、同時に、まだまだ日本では大友さんがなさっているような活動が必要なのだと思います。日本の子どもたちも、クラシック音楽に自然にスムーズに入っていけるような環境ができたいいなと思います。

大友：本当にそうですね。

日本では文化をどのように創り出して行くかということが、大きな課題だと思います。伝統文化は、それぞれの国や地域で長年培ってきた歴史がありますが、クラシック音楽のような世界の共通文化をどれだけ豊かに街で輝かせていくか、その時代を生きる市民が力を合わせて作らなければいけない事だと思います。協力して価値観をつくっていかないと文化は培っていけない。そのため、影響力のある人たちが同じ志をもって真剣に取り組む時代がきていると

感じています。ですから若くして輝いていらっしゃる大平さんのような方が、あらゆる分野に興味を持ち、支援をされているということは我々にとって本当に心強いことですし、感謝しております。これからも日本を代表する経営者として日本の国づくりに参加していただき、リーダーシップを発揮していただきたいと思います。

大平：本当にそういうひとが増えていかないといけないですね。演奏家だけではなく、まわりも協力しないと。演奏家、聴衆、スポンサー、これらがバランスよく増えていかないといけないですね。日本は海外に比べると、そういう意味ではまだまだこれから。今後が楽しみでもあります。

大友：大平さんのお仕事は過去と現在では、いろいろな環境も内容も大きく変化していると思いますが、現在のご自身の姿は若い頃から描いておられたのですか？どういったプロセスで今のお立場になられたのでしょうか？



大平：海外に交換留学でいったときに、グローバルなリーダーシップを目の当たりにし、今までのようでは通用しないことを感じました。そして、グローバルな環境で活躍したいと感じるようになりました。そこから、目の前にあるものにのめり込むタイプなので、「10万時間」ビジネスに費やすうちに、ビジネスを通じて音楽やスポーツに出会ったわけです。

大友：若い時の海外での経験や刺激が現在のお仕事につながっているんですね。MMCJ の大きな特徴のひとつは、海外の学生を日本に呼んで、世界最高水準の勉強を日本で共にやるということです。明治時代からヨーロッパにクラシックの勉強をしに行くという事はありましたが、これを一方通行ではなく相互通行に変えてみたい、日本でも一流の音楽教育を受けられることを示していきたいと思うのです。期間は短いですし歴史もまだ浅いですが、日本に対する認識や経験、愛着、MMCJ から得たものが参加した学生の人生の中に残っていくと思います。若い時の経験は深く残るものですね。17年経って、卒業生たちからは世界で素晴らしい活躍をしている人もでてきています。地道に種まきをするように小さな活動でも、続けていくと思わぬ花が咲いたり、素晴らしいネットワークが形成されていくことを実感しています。

大平：日本人が海外に出ていくというグローバリゼーションもありますが、海外の人が日本に来て、日本を好きになり、将来日本に住みたい、仕事をしたいと思ってもらうのは大きいことですね。普段仕事をしていても、日本発のものが海外で展開されたり、日本のお客さまの繊細なニーズから生まれたものは世界でも求められているように感じます。クラシックは西洋のものだから向こうで勉強するというのではなく、日本から発信していく形は、MMCJ 同様金融の世界でも言えることです。

大友：日本発の商品、アイデアが力を持ってきていることは素晴らしいですね。

大平：日本が経験してきた厳しい環境の中で発展したこと、日本人が編み出したものは海外でも通用しています。一昔前の外国に追いつけ追い越せというのとは少し変わってきていますね。我々も

自信をもって発信することが必要と感じています。

大友：それは嬉しいことです。

先日聴いていただいオーケストラは、よくお判りのようにインターナショナルな構成です。短期間で形成されたにもかかわらず、素晴らしい熱いハモニーを奏でることができるチームです。毎年こういう演奏を体験しながら最近考えていることは、恒常に皆さんに聴いて頂けるようなチームを日本で作れないものだろうかということです。

大平：交響楽団を創るということですか？

大友：楽団を創るのはかなりコストがかかりますし難しいことではあるのですが、たとえば年に3回や4回など回数を限定し、1週間ほど MMCJ の先生方、学生たちが集まって演奏することは可能ではないかと考えています。この構想は実は MMCJ が始まった当初から考えていました。

今や日本の演奏レベルはかなり高いです。ただ、そこからさらに上にいくには少し距離があるとも感じています。オーケストラにとってチーム構成はとても大事なのですが、今のところ日本のオケはほぼ日本人ばかりです。一方で海外のスーパーオケには多国籍集団が多い。もちろん純血ならではの個性や魅力もありますが、いろいろな人が集まったときの強さにはどうしても敵わないところがあります。私も音楽の世界に入って30年以上経ちますが、おそらくこの世界は金融の世界に比べるとかなり保守的で、変化しにくい特徴があります。たとえばオーケストラの60人とか80人のメンバー構成をいきなり変えるということは大変なことです。新陳代謝がとてもゆっくりなのですね。日本特有の師弟関係、人間関係がありますから、実力主義ではありますが、異質なものを受け入れ難い土壤があるのが実状で、日本のオーケストラのオーディションを受けて就職する外国人は非常に少ない。なかなか海外から的人材が増えていかないで、思い切って MMCJ のようなチームを立ち上げることは、音楽界にとっても意味があるのではと思っています。これを実現するには財政的にも負担のかかることですので、自治体、地域などの協力も得て、MMCJ の3週間をベースに、プラスアルファのプランとして実現できればと考えています。

ところで先日こちらで MMCJ のコンサートをやる機会をいただきました。社員の皆さまの反応はいかがでしたか？

大平：ありがとうございました。息づかいまで聞こえるような環境で演奏していただけてとても良かったです。社員も大変喜んでいました。演奏者からも、緊張したが良かったと感謝の言葉を言ってもらいました。音楽とあまり縁のない社員からのフィードバックもとても良かったので、来年もぜひやりたいと思います。会社がどんな組織を支援しているのかということを社員に理解してもらう機会になりました、とてもありがとうございました。

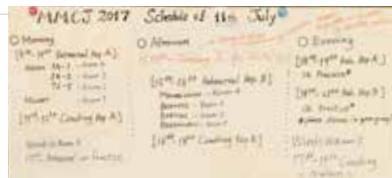
大友：学生たちにとても意味のある、やりがいのあるコンサートでした。ぜひ引き続き宜しくお願ひいたします。今日はどうもありがとうございました。



活動タイムライン

Timeline

ひたすら音楽創造に集中する 厳しい18日間、スタート!
毎日満遍なくリハーサル、レッスンが組まれています。



ボードに書かれたスケジュール。受講生は毎日これを確認して、レッスン、練習に励みます!

Kick Off

6/30

MMCJ 2017 Start!

11:00 キックオフセレモニー

13:30 …リハーサル

7/1

《弦楽器》
10:00 - 12:00…レパートリー B 練習
13:30 - 15:00…レパートリー A 練習
15:15 - 16:30…レパートリー A レッスン
17:30 - 18:30…レパートリー B レッスン

《木管楽器》
10:00 - 12:00…練習
14:00 - 16:00…レッスン
17:00 - 18:00…練習

2

《弦楽器》
10:00 - 12:00…レパートリー B 練習
13:00 - 15:00…レパートリー A 練習
15:30 - 17:00…レパートリー B レッスン
19:00 - 20:15…レパートリー A レッスン

《木管楽器》
10:00 - 12:00…練習
13:00 - 14:30…レッスン
15:00 - …練習

Lobby Concert

6

12:00 - 13:00 受講生によるロビー・コンサート

《弦楽器》
09:30 - 11:30…ロビーにてリハーサル
09:30 - 11:00…レパートリー A 練習
14:00 - 15:30…レッスン又は練習
15:30 - 17:00…レパートリー B 練習
17:15 - 18:30…レパートリー B レッスン

《木管楽器》
10:00 - 12:00…ロビーにてリハーサル 練習
14:00 - 16:00…練習
16:00 - …レッスン

Excursion

7

10:00 - 12:30 日本伝統文化体験・鎌倉の円覚寺遠足

《弦楽器》
15:30 - 16:45…レパートリー A 練習
17:00 - 18:00…レパートリー A レッスン
18:15 - 19:15…レパートリー B レッスン

Gala Concert

8

14:00 講師による室内楽ガラ・コンサート

09:00 - 12:00…個人練習又はリハーサル (自由時間)

Chamber Music Concert

12

18:00 受講生による室内楽コンサート

《弦楽器》
09:30 - 12:00…レパートリー B 練習
13:00 - 15:00…レパートリー A 練習

《木管楽器》
10:00 - 12:00…練習

13

自由行動

14

15:30 - 17:00 公開リハーサル

10:30 - 12:45…オーケストラ・リハーサル チャイコフスキイ
14:00 - 15:00…オーケストラ・リハーサル チャイコフスキイ、荻森英明
15:15 - 17:30…オーケストラ・リハーサル モーツアルト
18:45 - 20:00…オーケストラ・リハーサル ショスタコーヴィチ

レパートリー A(古典派)

ハイドン：弦楽四重奏曲 第43番 ト長調 op.54-1 HobIII:58
ハイドン：弦楽四重奏曲 第42番 ハ長調 op.54-2 HobIII:57
ハイドン：弦楽四重奏曲 第64番 二長調 op.76-5 HobIII:79
モーツアルト：弦楽四重奏曲 第22番 変口長調 K589

レパートリー B(ロマン派以降)

メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第6番 へ短調 op.80-1
ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 op.51-1
バルトーク：弦楽四重奏曲 第1番 op.7 Sz.40
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 op.127

木管楽器

イベール：3つの小品
ニールセン：木管五重奏曲 op.43
クルターグ：木管五重奏曲 op.2
ファイン：五重奏曲
ファリヤ：4つのスペイン小品



3

〈弦楽器〉

09:00 - 10:30…レパートリーB 練習
10:45 - 12:15…レパートリーA レッスン
13:30 - 14:45…レパートリーA 練習
15:00 - 16:30…レパートリーB レッスン

〈木管楽器〉
09:30 - 11:30…レッスン
13:00 - 14:30…練習
15:00 - 16:30…レッスン



4

〈弦楽器〉

10:00 - 12:00…個人レッスン
13:00 - 14:30…レパートリーA レッスン
15:00 - 17:30…レパートリーB 練習
17:45 - 19:15…レパートリーB レッスン

〈木管楽器〉
10:00 - 12:00…レッスン
14:00 - …練習



5

〈弦楽器〉

09:00 - 12:30…レパートリーB 練習
13:30 - 14:45…レパートリーA レッスン
15:00 - 16:15…レパートリーB レッスン
16:30 - 21:00…レパートリーA 練習

〈木管楽器〉

10:00 - 12:00…練習
14:00 - 16:00…レッスン



9

〈弦楽器〉

09:30 - 11:00…レパートリーB 練習
11:15 - 12:30…レパートリーA 練習
14:00 - 15:15…レパートリーB レッスン
15:30 - 16:30…レパートリーA レッスン

〈木管楽器〉
10:00 - 12:00…レッスン
14:00 - …練習

17:30 - 19:30…オーケストラ・コーチング



10

〈弦楽器〉

09:00 - 10:15…レパートリーB 練習
11:20 - 13:30…ステージリハーサル
16:00 - 16:45…レパートリーB レッスン

〈木管楽器〉
11:00 - 12:00…個人レッスン
16:00 - …練習

13:30
初見でアンサンブル

11

〈弦楽器〉

09:30 - 11:00…レパートリーA 練習
11:15 - 12:30…レパートリーA レッスン
15:00 - 16:30…レパートリーB 練習
16:45 - 18:00…レパートリーB レッスン
18:00 - 19:30…レパートリーA 練習又は個人練習
19:30 - 21:00…レパートリーB 練習又は個人練習

〈木管楽器〉

10:00 - 00:00…練習
17:30 - 19:30…レッスン



Lunch time Concert
Open Rehearsal

12:45 - 13:30
講師と受講生のための
ランチタイムコンサート
「美しい日本の歌」

15:30 - 17:00
公開リハーサル



15

10:30 - 12:00…オーケストラ・リハーサル
ショスタコーヴィチ
14:00 - 18:00…オーケストラ・リハーサル
チャイコフスキイ、
萩森英明、モーツアルト

14:00
オーケストラ・コンサート
(紀尾井ホール)

16

10:30 - 13:00…ゲネプロ



14:00
オーケストラ・コンサート
(横浜みなとみらいホール)

17

See you
again!



Farewell Party

Gala concert

2017年7月8日(土)14:00 戸塚区民文化センターさくらプラザ ホール 入場者数：239名



R. シュトラウス(R. レオポルド編曲)：
メタモルフォーゼン(弦楽七重奏版)

1st Violin: ジェニファー・ギルバート

2nd Violin: ハーヴィー・デ・スーザ

1st Viola: マーク・デスモン

2nd Viola: 鈴木 学

1st Cello: エリック・キム

2nd Cello: ニコラ・アルトマン

Contrabass: 吉田 秀*



シューベルト：
八重奏曲 へ長調 D.803

Clarinet: ヴィセンテ・アルベローラ

Bassoon: 河村 幹子*

Horn: 日高 剛*

1st Violin: ジェニファー・ギルバート

2nd Violin: ハーヴィー・デ・スーザ

Viola: 鈴木 学

Cello: ニコラ・アルトマン

Contrabass: 吉田 秀*



*サポートイングアーティスト



受講生によるロビー・コンサート

Lobby concert

2017年7月6日(木) 12:00
横浜みなとみらいホール エントランス

ハイドン：弦楽四重奏曲 第43番 ト長調 op.54-1 HobIII:58より
第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ



1st Violin:
柴山貴喜
2nd Violin:
ユンジョン・チョイ
Viola:
橋本 歩
Cello:
ジェイク・クリンケンボルグ

ハイドン：弦楽四重奏曲 第42番 ハ長調 op.54-2 HobIII:57より
第1楽章 ヴィヴァーチェ



1st Violin:
ジョゼフ・オオクボ
2nd Violin:
赤間さゆら
Viola:
モニカ・イダシアク
Cello:
ウォルフ・ゲオルク・ハッスインガー

モーツアルト：弦楽四重奏曲 第22番 変ホ長調 K.589 より
第1楽章 アレグロ



1st Violin:
オーブリー・オリヴァーソン
2nd Violin:
エリザベス・スキナー
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
アレクサンダー・クルー

ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 op.51-1 より
第1楽章 アレグロ



1st Violin:
赤間さゆら
2nd Violin:
エミー・ティスデル
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
ウォルフ・ゲオルク・ハッスインガー

ハイドン：弦楽四重奏曲 第64番 ニ長調 op.76-5 HobIII:79 より
第1楽章 アレグロ 第4楽章 フィナーレ：プレスト



1st Violin:
エミー・ティスデル
2nd Violin:
ララ・マデン
Viola:
井上祐吾
Cello:
饗庭萌子

イベール：3つの小品

第1楽章 アレグロ 第2楽章 アンダンテ 第3楽章 アセ・レント
Flute:
ダヴィデ・キエザ
Oboe:
浜松笑美
Clarinet:
ダリオ・ブリニヨリ
Bassoon:
ユアン・ルー
Horn:
クラウディア・コボス
・ヴァレロ

受講生によるラウンジ・コンサート

Lounge concert

2017年7月10日(月) 14:00
アニヴェルセルみなとみらい横浜 ラウンジ

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 op.127 より
第1楽章 マエストード アレグロ



1st Violin:
ララ・マデン
2nd Violin:
柴山貴喜
Viola:
橋本 歩
Cello:
アレクサンダー・クルー

バルトーク：弦楽四重奏曲 第1番 op.7 Sz.40 より
第1楽章 レント 第2楽章 アレグレット



1st Violin:
エリザベス・スキナー
2nd Violin:
ジョゼフ・オオクボ
Viola:
井上祐吾
Cello:
ジェイク・クリンケンボルグ

メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第6番 ヘ短調 op.80-1 より
第1楽章 アレグロ・ヴィヴァーチェ・アッサイ



1st Violin:
ユンジョン・チョイ
2nd Violin:
オーブリー・オリヴァーソン
Viola:
モニカ・イダシアク
Cello:
饗庭萌子

ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 op.51-1 より
第2楽章 ロマンツェ ポコアグージョ



1st Violin:
赤間さゆら
2nd Violin:
エミー・ティスデル
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
ウォルフ・ゲオルク・ハッスインガー

モーツアルト：弦楽四重奏曲 第22番 変ホ長調 K.589 より
第3楽章 メヌエット モデラート



1st Violin:
オーブリー・オリヴァーソン
2nd Violin:
エリザベス・スキナー
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
アレクサンダー・クルー

ファリヤ：4つのスペイン小品

第3楽章 モンタニエーサ 第4楽章 アンダルーサ



Flute:
ダヴィデ・キエザ
Oboe:
浜松笑美
Clarinet:
ダリオ・ブリニヨリ
Bassoon:
ユアン・ルー
Horn:
クラウディア・コボス
・ヴァレロ

Chamber music concert

2017年7月12日(水)18:00 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場者数：159名

ニールセン：木管五重奏曲 op.43

第1楽章 アレグロ ベン モデラート 第2楽章 メヌエット 第3楽章 プレリュディウム テーマコン ヴァリアティオーニ



Flute:
ダヴィデ・キエザ
Oboe:
浜松笑美
Clarinet:
ダリオ・ブリニヨリ
Bassoon:
ユアン・ルー
Horn:
クラウディア・コボス・ヴァレロ

バルトーク：弦楽四重奏曲 第1番 op.7 Sz.40 より

第2楽章 アレグレット 第3楽章 イントロドゥツィオーネ：アレグロ ヴィヴァーチェ



1st Violin:
エリザベス・スキナー
2nd Violin:
ジョセフ・オオクボ
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
ジェイク・クリンケンボルグ

ハイドン：弦楽四重奏曲 第43番 ト長調 op.54-1 HobIII:58 より

第1楽章 アレグレット 第3楽章 メヌエット アレグレット 第4楽章 フィナーレ：プレスト



1st Violin:
柴山貴喜
2nd Violin:
ウンジョン・チョイ
Viola:
橋本歩
Cello:
ジェイク・クリンケンボルグ

ハイドン：弦楽四重奏曲 第42番 ハ長調 op.54-2 HobIII:57 より

第2楽章 アーデージョ 第3楽章 メヌエット：アレグレット 第4楽章 フィナーレ：アーデージョ-プレスト-アーデージョ



1st Violin:
ジョセフ・オオクボ
2nd Violin:
赤間さゆら
Viola:
モニカ・イダシアク
Cello:
ヴォルフ・ゲオルク・ハッスインガー

ブラームス：弦楽四重奏曲 第1番 ハ短調 op.51-1 より

第2楽章 ロマンツェ ボコ アーデージョ 第4楽章 アレグロ



1st Violin:
赤間さゆら
2nd Violin:
エミー・ティスデル
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
ヴォルフ・ゲオルク・ハッスインガー

メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第6番 ヘ短調 op.80 より

第1楽章 アレグロ ヴィヴァーチェ アッサイ 第2楽章 アレグロ アッサイ



1st Violin:
ウンジョン・チョイ
2nd Violin:
オーブリー・オリヴァーソン
Viola:
モニカ・イダシアク
Cello:
饗庭萌子

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 op.127 より

第1楽章 マエストーラ アレグロ 第2楽章 アーデージョ、マノントッポ エ モルト カンタビレ アンダンテ コン モード



1st Violin:
ララ・マデン
2nd Violin:
柴山貴喜
Viola:
橋本歩
Cello:
アレクサンダー・クルーザー

ハイドン：弦楽四重奏曲 第64番 ニ長調 op.76-5 HobIII:79 より

第1楽章 アレグロ 第3楽章 メヌエット 第4楽章 フィナーレ：プレスト



1st Violin:
エミー・ティスデル
2nd Violin:
ララ・マデン
Viola:
井上祐吾
Cello:
饗庭萌子

モーツアルト：弦楽四重奏曲 第22番 変口長調 K.589 より

第2楽章 ラルゲット 第4楽章 アレグロ アッサイ



1st Violin:
オーブリー・オリヴァーソン
2nd Violin:
エリザベス・スキナー
Viola:
ソフィー・ムゾン
Cello:
アレクサンダー・クルーザー

オーケストラ・公開リハーサル Open Rehearsal of MMCJ Orchestra

2017年7月14日(金)15:30～17:00 一般公開

2017年7月15日(土)15:30～17:00 横浜市内中高生招待・一般非公開



Excursion

2017年7月7日(金) 10:00~12:30

禅寺として有名な鎌倉円覚寺の塔頭・龍隱庵で、太田周文住職に禅についてのお話を受講生にして頂きました。また実際に全員で禅を組み、住職から警策をいただきました。そのあとは裏千家の西畠宗里先生に用意して頂いたお菓子とお茶を頂き、住職への質問など和やか時間になりました。龍隱庵は円覚寺の中でも小高い丘の上にあり、日本人でも容易に得られないような空間と環境のなか、充実した時を過ごしました。



キッズコンサート

Concert for Kids

2017年7月10日(月) 10:30~11:00

みなとみらいホール近隣にある、インターナショナル保育園の子どもたちと先生を対象に、ミニコンサートを行いました。動物の鳴き声や白鳥の湖など、短い旋律を使って楽器紹介をした後、受講曲の中から選りすぐった楽章を披露。目の前で繰り広げられる本気の演奏に、子どもたちの眼は輝き、身体はリズムに乗って動き出します。最後に質問コーナーも設け、短いながらも充実の交流が生まれました。



Outreach

2017年7月10日(月) 16:45~18:15

MMCJ 講師で世界的クラリネット奏者のヴィセンテ・アルベローラが、戸塚高校吹奏楽部を出張指導しました。毎年恒例になったこの催しなので、生徒たちも心待ちにしていた様子。講師の人気は抜群です。今年は性格の全く異なる2曲（ネリベル作曲フェスティヴォとマスカーニ作曲歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲）が用意され、生徒の準備も怠りなく、講師の指揮を食い入るように見てアドバイスの一言一句に敏感に反応、みるみるうちに音楽が出来上がっていました。



講師と受講生のための日本の歌 ミニコンサート

Concert of Japanese songs

2017年7月15日(土) 12:45~13:30

昨年は「赤とんぼ」・「ふるさと」を、本年は「からたちの花」・「ていんさぐぬ花（沖縄民謡）」を取りあげ、東京藝術大学大学院を今年修了した若手ソプラノ歌手佐藤瞳さんを迎えてのレクチャーコンサート。「からたちの花」は全員で齊唱し、美しい歌声が響きました。海外国内両方の受講生に、日本独自の音楽文化を持ち帰ってほしいという願いから企画立案された、国際弁護士の松尾翼先生から、横浜の歴史と、日本に西洋音楽が入ってきた時代のお話があり、受講生が熱心に耳を傾けていました。



オーケストラ コンサート

Orchestra concert

2017年7月16日(日)14:00 紀尾井ホール 入場者数：389名

2017年7月17日(月・祝)14:00 横浜みなとみらいホール 大ホール 入場者数：872名

モーツアルト：

交響曲第29番イ長調 K.281

指揮：マイケル・ギルバート



ショスタコーヴィッチ：

室内交響曲 作品 110a

指揮者なし



萩森英明：

Novelette for Violette

～On a Theme by Scarlatti (MMCJ 委嘱作品 世界初演)

指揮：大友直人



チャイコフスキー：

交響曲第5番木短調 作品64

指揮：大友直人



Violin:	Viola:	Contrabass:	Oboe:	Trumpet:
●ジェニファー・ギルバート ●ハーヴィー・デ・スーザ 赤間 さゆら ユンジョイ・チョイ ララ・マデン ジョセフ・オオクボ 柴山 貴喜 エリザベス・スキナー エミー・ティスデル ■会田 莉凡 ■朝来 桂一 ■石井 華子 ■酒井 愛里 ■白井 麻友 ■滝口 泰子 ■福田 悠一郎 ■藤村 知史 ■若杉 知怜	●マーク・デスマン ソフィー・ムゾン 橋本 歩 モニカ・イダシック ■西 悠紀子 ■牧 夏子 ■山下 未歩 Cello:	○池松 宏 ■長谷川 信久 ○長坂 裕美 ○山崎 実 Flute:	浜松 笑美 ○森枝 蘭子 Clarinet: ●ヴィセンテ・アルベローラ ダリオ・ブリニヨリ	○籠谷 春香 ○小林 寛幸 Trombone: ○黒木 良太 ○小林 千曉 ○村上 美希
			○卯月 菜穂子 ○清水 香	Tuba: ○荻野 晋
				Timpani: ○三橋 敦
				Horn: クラウディア・コボス・ヴァレロ ○西条 貴人 ■長谷川 陽一 ○村中 美菜 ○鎌田 済志

●=講師 ■=MMCJ修了生 ○=サポートイング・アーティスト 無印=2017年受講生



Press

【チラシ／ポスター】

●MMCJ コンサート

■チラシ

横浜みなとみらいホール主催公演への挿み込み：7,200部
戸塚区民文化センターさくらプラザ 主催公演への挿み込み、チラシ置き：4,000部
紀尾井ホール主催公演への挿み込み、チラシ置き：500部
横浜開港記念祭への挿み込み：1,000部
Miraist Club 宛 DM、チラシ置き：4,200部
横浜市内文化施設でのチラシ置き：約 5,100部
元町SS会 チラシ置き：500部
横浜市交通局 チラシ置き：430部
横浜高速鉄道株式会社 チラシ置き：300部
横浜市立戸塚高校：250部
横浜銀行 チラシ置き 16店舗：320 部

■ポスター

横浜みなとみらいホール 地下1階事務室前／楽屋口横／5階小ホールホワイエ：各1部
東急電鉄横浜駅 2枚1か所

●MMCJ 受講生募集

■チラシ

(和文)音楽教育機関18校：450部／横浜市文化観光局：25部
(英文)音楽教育機関7校：175部

■ポスター

(和文)音楽教育機関18校：72部／横浜市文化観光局：4部
(英文)音楽教育機関7校：28部

●MMCJ 講師によるガラ・コンサート

■チラシ

戸塚区民文化センターさくらプラザ：300部
横浜市立戸塚高校：250部

【ホール・コンサート情報】

●横浜みなとみらいホール

- ・2016年度年間カレンダー(25,000部)公演情報
- ・コンサートカレンダー7～9月号(15,000部)
- ・Miraist Club 友の会誌「Miraist News」4、5、6月、7&8月号で情報掲載(各2,500部発行)
- ・メールマガジン 第180号(6月30日)
- ・協力公演欄で紹介(3月26日から)
- ・公式ブログで大友氏＆アラン氏ロングインタビュー(5月25日から)

●紀尾井ホール

- ・公演カレンダー5、6、7月号／7、8、9月号

【ラジオ】 ●FM YOKOHAMA 7月2日

「YOKOHAMA My Choice!」

- インターFM 6月19日～23日
「Public Service ANNOUNCEMENT」

【新聞・雑誌等】

●モーストリー・クラシック(7月号)

横浜発ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン ヨコハマ2017 創設音楽監督アラン・ギルバートと大友直人の記者懇談会を開く

左側はアラン・ギルバート、右側は大友直人。

アラン・ギルバートは、Miraist Clubの音楽監督として、大友直人との記者懇談会を開いた。アラン・ギルバートは、ヨーロッパや北米で多くの指揮者として活躍する。大友直人は、Miraist Clubの音楽監督として、アラン・ギルバートと並んで、ヨーロッパや北米で多くの指揮者として活躍する。

MMCJ コンサート チラシ／ポスター



MMCJ 受講生募集 チラシ／ポスター



●MMCJ 受講生室内楽コンサート

■チラシ

横浜みなとみらいホール主催公演への挿み込み：300部

Miraist Club 宛 DM、チラシ置き：2,400部

アニヴェルセルみなとみらい横浜：300部

横浜市立戸塚高校：250部

7月8日 MMCJ 講師によるガラ・コンサートでの挿み込み：250部

【横浜市プレスリリース】

●横浜市立戸塚高校学校指導プログラム(7月5日)

記者発表タイトル：ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン講師のマーラー室内管弦楽団首席クラリネット奏者が横浜市立戸塚高校吹奏楽部を演奏指導します

【インターネット】

● MMCJ 公式ウェブサイト Facebook/Twitter/Youtube <http://mmcj.org>

● 認定NPO 法人あっちこっちウェブサイト Facebook/Twitter <http://www.acchicocchi.com>

● 横浜市文化観光局ウェブサイト <http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka>

● 横浜みなとみらいホールウェブサイト /Twitter <http://www.yaf.or.jp/mmh>

● 紀尾井ホールウェブサイト <http://www.kioi-hall.or.jp>

● クイーンズスクエアウェブサイト <http://www.qsy-tqc.jp>

● ヨコハマ・アート・ナビ・ウェブサイト <http://yan.yafjp.org>

● タウンニュース中区・西区版ウェブサイト <http://www.townnews.co.jp>

● タウンニュース中区・西区版(6月8日号)



人物風土記

● 大友直人さん

著者は横浜市立戸塚高校

内山在住 50歳

音楽教師

音楽監督



一般社団法人ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン
〒107-0062 東京都港区南青山2-4-15
天翔南青山ビル S306
<http://mmcj.org>